

# キャリア科目

科目名	科目区分	開講年次	必・選	開講期	単位数	担当教員名
キャリアデザインⅠ	キャリア	1	選択	後期	2	島田 眞美

- ◇講義目的◇ 大学に入って今一度自分自身と向き合い、充実した大学生活を送るための目標や計画を立てることを第一の目標とする。目標を立てるときのヒントとして、社会で求められている能力、職業に関する基礎知識、労働に関する基礎知識などについても学ぶ。  
2年次からの本格的なキャリアデザイン教育の基礎となる科目である。

◇授業内容◇

第1回	オリエンテーション - 授業のルール、キャリアデザインについて
第2回	豊かな人間関係を築こう！コミュニケーションの楽しさ、むずかしさを体感し、その本質を学ぶ。
第3回	自己開示、グループダイナミクスについて学ぶ。
第4回	自分の性格を複眼的思考で分析してみる。
第5回	自分を知ろうⅠ - 過去の振り返りから自分を見つめなおす。
第6回	自分を知ろうⅡ - 今の自分を多角的に分析する。
第7回	自分を知ろうⅢ - 職業興味検査で自分の職業興味を知る。
第8回	自分を知ろうⅣ - 現在の自分の学生力(成長意欲・基礎力)、大学生活の充実度を診断する。
第9回	大学でチャレンジしたいこと、打ち込もうと思っていることを再確認し、その目的、取り組み方を具体化する。
第10回	卒業後の人生を考えよう - 生き方・働き方についてワークライフバランスの観点から自分の生活設計を考える。
第11回	学生と社会人との違い、働くことについて考える。
第12回	社会人基礎力について - 社会人基礎力診断を通して弱点の克服法を考える。
第13回	職業の本質に迫る - 職業を表面的、イメージで捉えるのではなく、現場で働く職業人から仕事の実態にふれる。
第14回	未来マップ作成 - 卒業後の人生設計を描いてみる。
第15回	まとめ

- ◇成績評価◇ 出席、各回の振り返りシート、授業態度で評価する。3回以上の欠席は単位取得が認められない。振り返りシート未提出の場合は、出席とならない。詳細は、オリエンテーションで説明するので、必ず出席すること。

- ◇使用教材◇ 毎回ワークシートを使用する。

- ◇特記事項◇ 講義中心ではなく、参加型の授業である。授業では、グループディスカッションや、ワークなどを行うので、特に積極性、協調性が求められる。

科目名	科目区分	開講年次	必・選	開講期	単位数	担当教員名
キャリアデザインⅡ	キャリア	2	選択	前期	2	島田 眞美

◇講義目的◇ 自立するためには、個人的アイデンティティと職業的アイデンティティを確立していくことが求められる。自分は何者かをことばで表現できるようにすること、自分のためだけに生きるのではなく、自分は何をもって社会の役に立てるかを考えながら、今時点で考えられる職業を探っていく。キャリアデザインの諸理論を軸に、自分の活かし方、社会への参画、将来の人生設計の方法などを学びながら、自分らしい生き方を模索することを目的とする。

◇授業内容◇

第1回	オリエンテーション - 授業の進め方やルール、キャリアについて概観する
第2回	第1章 世の中のしくみを知る
第3回	第2章 “働くこと”を考える
第4回	第3章 将来の生活を考える
第5回	第4章 自分を知るⅠ - 性格と職業
第6回	第4章 自分を知るⅡ - 性格分析
第7回	第4章 自分を知るⅢ - 意思決定パターン
第8回	第4章 自分を知るⅣ - 能力と興味領域分析
第9回	第4章 自分を知るⅤ - 仕事の要素と職業領域
第10回	第5章 価値観 - 生活・仕事の価値観
第11回	第6章 しごとについて考えるⅠ - 職業探索
第12回	第6章 しごとについて考えるⅡ - 働くモラル
第13回	第7章 将来を計画するⅠ - 目標管理
第14回	ワークのまとめ - ワークを振り返りながら自分について概観する
第15回	自己PR文作成

◇成績評価◇ 出席状況、授業態度、課題、振り返りシートにより総合的に評価する。欠席3回以上は、単位取得を認めない。

◇使用教材◇ 「マイ キャリアビルディング デザインノート」(特定非営利活動法人キャリアビルディング協会)

◇特記事項◇ 毎回授業最後に提出する振り返りシートは、その日の授業の理解度を見るものである。出席をしていても振り返りシート未提出の場合は、出席と見なされない。詳細については、オリエンテーションで説明するので必ず出席すること。就職に役立つが、単なる就職対策講座ではない。